

平成31年度（上期）  
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 みどり自然 課

1. 基本情報

402

施設名	伊丹市昆虫館		
施設の設置目的	昆虫その他身近な自然とのふれあいを通じた市民の自然環境学習を推進することにより、生物の多様性及び自然との共生への理解を深めるとともに、自然に関する学術文化の振興に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 環境が大切にされ暮らしやすさと調和したまち 施策目標： 水とみどりの豊かな自然環境の創出と再生 主要施策： 自然環境との共生		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館(いたみホール)内		
選定方法(公募・非公募)及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	入館者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	年間の施設入館者	
	今年度の目標値	144,000	上期の実績値 88,993

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31(上期)	H31(通期)
	入館者数(人)		146,448	146,012	110,978	80,355	165,807	88,993

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)計画	平成31年度(2019)実績(上期)
収入		使用料収入	0	0	27,831	18,107
		事業収入	0	0	425	202
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	119,252	136,459	110,765	53,249
		①合計	119,252	136,459	139,021	71,558
支出	維持管理	光熱水費	7,893	9,404	8,842	3,742
		清掃等委託料	11,159	12,881	12,405	3,859
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	4,765	4,132	4,095	390
	運営	人件費	62,016	77,142	80,801	35,160
		事業等経費	24,944	25,354	25,730	11,346
		その他	5,997	6,665	7,148	2,994
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	116,774	135,578	139,021	57,491	
純収支(①-②)			2,478	881	0	14,067

			H26	H27	H28	H29	H30	H31(上期)
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入		26,149	28,768	22,459	15,799	34,109	0
	(内、使用料収入)		25,657	28,344	22,131	15,668	34,022	0
	市の支出		128,573	134,712	129,988	119,252	136,459	53,249
	(内、指定管理委託料)		128,573	134,712	129,988	119,252	136,459	53,249
	実質経費(歳出-歳入)		102,424	105,944	107,529	103,453	102,350	53,249

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	利用者が快適かつ安全に利用して頂けるように、館内の安全管理及び清掃には最大限の配慮を払っている。修繕は担当課と協議しながら適切に行っている。	B	館内は定期的な清掃により清潔に保たれている。修繕が必要となるときは、市と協議しながら迅速な対応に努めている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	専門分野の見識を深める調査や研修等への参加だけでなく、接遇やAED等の研修についても積極的に実施している。	B	必要な職員は配置されている。適宜研修を実施して、職員の技能向上に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制は適切に機能しており、防災訓練も実施している。	B	緊急時の連絡体制は整っている。避難訓練は毎年実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケート等で来館者のニーズの把握を行っている。苦情や事故には迅速に対応するだけでなく毎朝夕のミーティングで情報を共有し再発防止に努めている。	A	アンケートを実施する等、利用者のニーズ把握に努めており、利用者の要望を取り入れることに積極的である。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	関係施設との合同開催による企画展や、観察会等の普及啓発に積極的に取り組んでいる。	B	他施設等と積極的に連携し、事業の幅を広げている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	ウェブサイトのリニューアルにより、混雑状況や臨時休館等の情報発信が迅速かつスムーズになった。	B	リニューアル後のホームページでは、混雑状況や休館情報が随時更新されており、利用者の利便性が向上した。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正な運営及び経理処理を行っている。	B	運営は適正である。経理処理は適切である。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

<b>施設所管課総評</b>	今年度より5年間の新たな指定管理期間が始まり、料金の収納について、利用料金制(使用料等を指定管理者が収納する)を運用し始めた。当制度では指定管理者の経営努力でインセンティブが発生するため、サービス向上や利用者数の増加を期待している。今年度上期の入館者数はリニューアルオープンにより好調であった昨年と比較すると落ちついており、利用者数増加に向けた取り組みを進めていただきたい。
<b>総合評価</b>	B

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】平成31年4月27日～令和元年6月3日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	●昆虫館の満足度について	「とても満足・まあ満足」と答えた割合が93.4%であり、当施設の利用者満足度は高い。引き続き適切な管理運営を行い、利用者満足度を高い水準で維持していただきたい。
	とても満足 67.1 %	
回答者数	まあ満足 26.3 %	
	あまり満足しない 3.0 %	
	全く満足しない 0.6 %	
167	無回答 3.0 %	

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置